

らかとなつたため、その代替として千葉県の津波被災地域あるいは津波被災地域に隣接する地域で購入した。本報告書の図4～図18に示した解析結果では、千葉県で購入した食品の分析結果も茨城県で購入した食品の分析結果として、あわせて示している。

1-2) 食品の購入期間

2012年7月から2013年2月にかけて各食品を購入した。

1-3) 分析用試料の調製

購入した食品は、必要に応じて可食部のみを分別した後、GM200(レッヂェ社製)を用いて均質になるよう混合した。植物性農産品の可食部の分別や試料混合前の処理では、告示370号(昭和34年12月28日、第257次改正:平成25年2月1日)中に記載された残留農薬分析のための分別と処理を参考にした。有姿の魚については、内臓、皮、骨等を除外した後、混合した。

なお、生産者や生産日の情報をもとに、同一条件下で生産あるいは捕獲・採取されていることを確認したのち、調製する試料の重量が300gとなることを目途に、单一包装から無作為に採取した一部の量あるいは、複数の包装分

を併せた量を混合した。

1-4) 試料コードによる分析用試料の管理

調製した分析用試料の全てに、試料コードを付し、試料の来歴が非明示となるようにして管理した。分析用試料は、分析に供するまでの間、不活性容器に密封の上、-20°Cで保管した。

試料コード、食品群(及び食品種)、商品名の詳細、購入地域の一覧を表1-1～表1-8に示す。

2. 分析方法

2-1) 試薬・試液

分析に使用した主たる試薬を以下に示す。

- ・水：ミリポア社製装置(Element A10)により製造した超純水。(比抵抗 > 18.2MΩ・cm、TOC < 3 ppb)
- ・硝酸：超微量分析用(和光純薬工業株式会社)
- ・過酸化水素水：Ultrapur(関東化学株式会社)
- ・各種金属標準原液：原子吸光分析用(関東化学株式会社製)
- ・L-システイン塩酸塩一水和物：特級(和光純薬工業株式会社)
- ・硝酸(14→100)溶液：硝酸 140 mL を量りとり、水を加えて 1 L とした。

・1% L-システイン溶液：L-システイン塩酸塩一水和物 10g を量りとり、水を加えて 1 L とした。

・混合内部標準溶液：ベリリウム(Be)、ガリウム(Ga)、イットリウム(Y)、インジウム(In)、タリウム(Tl)の濃度がそれぞれ 500 ng/mL、100 ng/mL、1 ng/mL、10 ng/mL、5 ng/mL になるように各元素の標準原液から適量を分取し、1% L-システイン溶液 50mL 添加後に硝酸(14→100)溶液で 500mL に希釈した。

2-2)機器

- ・マイクロ波分解装置：ETHOS-One 及び ETHOS-TC (マイルストーンゼネラル社製)
- ・ICP-MS：ICP-MS iCAP Q (サーモフィッシャーサイエンティフィック社製)

2-3)分析法

測定溶液の調製

各分析用試料から 0.5 g をマイクロ波分解装置用容器に量りとった。硝酸 7 mL 及び過酸化水素水 1 mL を加え、分解した。分解後の溶液に、混合内部標準溶液 0.5 mL を添加後、水で 50 mL に定容した。定容後の溶液を測定溶液として ICP-MS により測定した。

試料の分解条件

マイクロ波分解装置による分解は、以下の条件で行った。

70 °C；2 分間 → 50 °C；1 分間 → 200 °C；15 分間 (50 °C から 200 °C までの温度変化に要する時間)。200 °C に到達した後、同温度でさらに 30 分間分解させた。

測定条件

ICP/MS による測定は、以下の条件で行った。なお、各測定パラメーターは、標準試薬を用いた機器のキャリブレーション結果に基づき設定した。

- ・スプレーチャンバー：(ペルチェ冷却ジャケット付)サイクロン型
- ・コリジョンガス：ヘリウム
- ・測定モード：KED(Kinetic Energy Discrimination: 運動エネルギー弁別)モード
- ・元素あたりの測定時間：1 秒
(積分時間(s): 0.1、チャンネル数: 1、スペース(u): 0.1、掃引数(回): 10)
- ・繰り返し測定回数: 3

分析対象元素の測定質量数

分析対象とした 15 種の金属(元素)と測定質量数は以下の通りである。

11(B)、27(Al)、51(V)、52(Cr)、
59(Co)、60(Ni)、75(As)、78(Se)、
95(Mo)、111(Cd)、118(Sn)、121(Sb)、
137(Ba)、202(Hg)、208(Pb)。

内部標準元素の測定質量数

内部標準とした元素と測定質量数は以下の通りである。

9(Be)、71(Ga)、89(Y)、115(In)、
205(Tl)。

測定値の補正における内部標準元素と分析対象元素の組み合わせ

各分析対象金属に由来する測定値を、以下の組み合わせで内部標準元素に由来する測定値により除し、補正した。

- ・Be : B、Al
- ・Ga : V、Cr、Co、Ni
- ・Y : As、Se
- ・In : Mo、Cd、Sn、Sb、Ba
- ・Tl : Hg、Pb

検量線の設計

各種金属標準原液を量り取り、混合内部標準溶液 0.5 mL を加えた後、硝酸(14→100)溶液を用いて 50 mL に定容することにより、検量線作成用の混合標準溶液(検量線用溶液)を調製した。検量線に

は、分析対象とした金属ごとにブランクを含む 15 点(STD 0~14)の検量点を設定した。各検量点の濃度を表 2 に示した。検量線用溶液を ICP-MS に注入し、対象金属の測定値と内部標準元素の測定値の比(内標補正值)を算出し、内標補正值の対象金属濃度に対する一次回帰式を求め検量線を作成した。

定量に使用した検量線の範囲は、下式に示す戻し値バイアスが、検量点に設定した全濃度について 15%未満(ただし、検量線の最下点は 20%未満)になる範囲とした。

$$\text{戻し値バイアス} (\%) = (\text{戻し値} - \text{規定濃度}) / \text{規定濃度} \times 100$$

戻し値：検量線の作成に使用した測定値を作成した検量線により検量して得られる値

各対象元素濃度の算出

測定溶液から得られた測定値から内標補正值を算出した。次いで、作成した検量線の各パラメーターを用い、下式に従い測定溶液中の対象金属濃度を逆推定した。

$$\text{測定溶液中の対象金属濃度} (\text{mg/kg}) = (\text{Signal}_{\text{analyte}} / \text{Signal}_{\text{IS}} - \text{intercept}) / \text{slope}$$

$\text{Signal}_{\text{analyte}}$: 対象金属由来の信号強度

$\text{Signal}_{\text{IS}}$: 内部標準元素由来の信号強度

Intercept: 検量線の切片

Slope: 検量線の傾き

測定溶液中濃度に、溶液調製時の試料の希釈倍率を乗じ、試料中濃度 (mg/kg) を算出し分析値とした。

2-4) 定量下限値の推定と分析値の扱い

試料を含めず全分析操作を実施する操作ブランク実験を、試料の分解に使用するすべての容器(計 54)を用いて行い、得られた定量値から標準偏差(σ)を推定し、その 10 倍の値 (10σ)を定量下限値に設定した(表 3)。下記 2-5)の計画に従い分析を実行した結果、定量下限値を下回る定量値が得られた場合には ND とし、平均値の算出等には含めなかった。

2-5) 分析計画

分析は 1 併行で実施し、得られた

定量値を分析値とすることを基本とした。ただし、全試料の分析完了後、食品種ごとに ND を除く分析値を解析した結果から、食品種としての濃度の平均値の 2 倍を超えて高い分析値が得られていた試料については、3 併行で再分析し、得られた結果の平均値を分析値とした。

C. 研究結果

調査した食品中に金属が含まれていた頻度とその濃度

全 510 食品から得た分析値のうち、定量下限値を上回る値を集計し、最大値、最小値、平均値、メジアン、及び検出率を算出した結果を表 4 に示した。図 1-1～図 1-4 には、全試料の分析値を、また図 2-1～図 2-4 には、全試料の分析値から ND を除いた値を金属別にヒストグラムとして示した。図 3-1～3-3 には ND を除く分析値を、食品種を区別せずに金属別にプロットした結果を示した。図 4～図 18 には、同じデータを金属と食品種の組み合わせにより区別し、さらに食品の購入地域が分かるようにしてプロットした。

以下、上記のデータに基づき、今回の実態調査結果の概要を、金属種別に述べる。

1-1) ホウ素

調査した全食品中、ホウ素濃度が定量下限値(0.23 mg/kg)を上回った食品の数は371であり、全体の約73%であった。371食品中最大の濃度は 32.7 mg/kg であり、ダイズから得られた。図2-1(A)に見られるように、NDを除いた全食品種を通じてのホウ素分析値は、 0.1 mg/kg 以上～ 0.25 mg/kg 未満と、 1 mg/kg 以上～ 2.5 mg/kg 未満の2つの範囲を中心に分布している。

図3-1(A)に、371食品から得られたホウ素分析値のプロットを示した。最大値が得られたダイズは、ダイズという食品群として、本来的に含むホウ素の量が他の食品群に比べ多いことが示唆される。キノコ類も、ダイズほどの量ではないが、他の食品群に比べて高い濃度のホウ素を本来的に含有しているものと考えられる。

1-2) アルミニウム

アルミニウム濃度が定量下限値(0.15 mg/kg)を上回った食品の数は312であり、全体の約61%であった。312食品中最大の濃度は 183 mg/kg であり、ダイズから得られた。図2-1(B)からは、NDを除いた全食品種を通じてのアルミニウム分析値が、特定の濃度の範囲に極大をもって分布しているよう

にはみえない。強いて言えば、 0.25 mg/kg 以上～ 0.5 mg/kg 未満、 1 mg/kg 以上～ 5 mg/kg 未満、そして 10 mg/kg 以上～ 50 mg/kg 未満の3つの範囲に分布している。

図3-1(B)に、312食品から得られたアルミニウム分析値のプロットを示した。アルミニウム分析値の最大値はダイズから得られたが、ダイズという食品群として必ずしも、その他の食品群に比べアルミニウム濃度が高いとは言えない。ダイズに次いでゴボウ、キノコ類、貝類中のアルミニウム濃度が高かった。

1-3) バナジウム

調査した510食品の全てにおいて、バナジウムの濃度は、定量下限値(0.00004 mg/kg)を上回っていた。最大の濃度は 3.16 mg/kg であり、貝類から得られた。図2-1(C)に見られるように、全食品を通じた濃度分布の中心は、ND以上 0.01 mg/kg 未満の範囲にある。

図3-1(C)に、バナジウム分析値のプロットを示す。上述のとおり、バナジウム分析値の最大値は貝類から得られたが、貝類に分類した21食品中、最大値に次ぐ濃度は、 1.15 mg/kg であった。また 0.86 mg/kg の値が、エビ・カニ類から得られている。このように、貝類と

いう食品群として、特にバナジウム濃度が高いと結論づける強い根拠はない。また、同じ食品群に分類される個々の食品中濃度が大きくばらつく傾向は、他の食品群でも確認されている。

1-4)クロム

クロム濃度が定量下限値(0.003 mg/kg)を上回った食品の数は219であり、全体の約43%であった。219食品中最大の濃度は0.17 mg/kgであり、ダイズから得られた。図2-1(D)に示した通り、全食品を通じたクロム濃度の分布は図2-1(C)に示したバナジウム濃度の分布に酷似し、ND以上0.01 mg/kg未満の範囲に極大をもち、濃度が高くなるにつれてその頻度が減少している。

図3-1(D)に、219食品から得られたクロム分析値のプロットを示す。ダイズ以外にも、コメ、キノコ類、貝類から比較的高濃度のクロムが高頻度で検出されている。特に貝類については、食品群としてのクロム濃度の平均値(食品群平均値、 $n=21$)は0.053 mg/kgであり、ダイズの食品群平均値0.027 mg/kgの約2倍高い。この結果からは、クロム濃度の最大値はダイズから得られたが、ダイズ食品群としての平均的な濃度からは外れた値であること、また貝類は食品群として比較的高濃度の

クロムを含有することが示唆される。

1-5)コバルト

調査したほぼ全ての食品(508食品)において、コバルト濃度は、定量下限値(0.0001 mg/kg)を上回っていた。最大のコバルト濃度は0.30 mg/kgであり、貝類から得られた。図2-2(E)に示した通り、全食品を通じたコバルト濃度の分布も、低濃度(ND以上0.01 mg/kg未満)に極大を持ち、高濃度側に長く裾を引いた形をしている。

図3-1(E)に、508食品から得られたコバルト分析値のプロットを示す。貝類以外にも、ダイズ、キノコ類、エビ・カニ類から比較的高濃度のコバルトが高頻度で検出されている。特に貝類とエビ・カニ類には、それぞれの食品群の濃度分布から外れた、突出して高濃度のコバルトを含む個々の食品の存在が示唆される。最高濃度に次ぐ、0.25 mg/kg、0.20 mg/kgのコバルト濃度はそれぞれ、貝類とエビ・カニ類から検出されている。

1-6)ニッケル

ニッケル濃度が定量下限値(0.005 mg/kg)を上回った食品の数は354であり、全体の約69%であった。354食品中最大の濃度は10.3 mg/kgであり、ダ

イズから得られた。図 2-2(F)からは、特定の濃度範囲に極大を持つような分布は観察されない。強いて言うならば、0.1 mg/kg 以上 0.5 mg/kg 未満の濃度での検出頻度が高い。

図 3-1(F)に示した通り、ダイズは食品群としても他の食品群に比べて、比較的高濃度のニッケルを含む事が示唆されるが、上記の最大濃度が突出した値であることも分かる。ダイズの他には、貝類またゴボウ中のニッケル濃度が高い事が示唆される。しかし、その濃度はそれぞれの食品群ごとの最大値としても 1.7 mg/kg と 2.1 mg/kg であり、ダイズから得られた最大値の約 5 分の 1 程度の値である。なお、全食品を通じた最大の濃度を除いたダイズ食品群中の最大濃度は、5.0 mg/kg であった。

1-7) ヒ素

定量下限値を推定するためのブランク実験において、多くの場合に測定により得られる信号が微弱であり、定量値を算出することができなかった。そのため、ヒ素の定量下限値には 0 mg/kg を設定した。試料の分析においても、同様に測定により得られる信号が微弱で定量値の算出が不可能であった場合を定量限界値未満と判断した。

ヒ素濃度が定量下限値を上回った食品の数は 491 であり、全体の約 96% であった。491 食品中最大の濃度は 108 mg/kg であり、カレイから得られた。図 2-2(G)に示した通り、全食品を通じてのヒ素濃度は、ND 以上 0.01 mg/kg 未満と、1 mg/kg 以上 5 mg/kg 未満の 2 つの範囲に高頻度に観察されている。

図 3-2(G)に、491 食品から得られたヒ素分析値のプロットを示す。サバを除く魚介類(アイナメ、イカ・タコ、エビ・カニ、貝類、カレイ・ヒラメ)から、比較的高濃度のヒ素が高頻度で検出されていることが分かる。また、カレイから検出された最高濃度が、突出した値であることも分かる。この値を除くと、カレイ・ヒラメの食品群での最高濃度は 31.0 mg/kg となる。イカ・タコ、エビ・カニ、貝類の各食品群での最高濃度はそれぞれ、31.1 mg/kg、22.7 mg/kg、27.3 mg/kg であり、これらと比較してもほぼ同程度の濃度となる。

1-8) セレン

セレン濃度が定量下限値(0.01 mg/kg)を上回った食品の数は 390 であり、全体の約 76% であった。390 食品中最大の濃度は 1.8 mg/kg であり、カニから得られた。図 2-2(H)に見られるよ

うに、全食品を通じたセレン濃度は、
0.1 mg/kg 以上 0.5 mg/kg 未満の範
囲に極大を持ち分布している。

図 3-2(H)からは、セレンが、幅広い
魚介類に比較的高い濃度で含まれて
いることが分かる。魚介類に比べると低
い濃度だが、肉類にも幅広くセレンが
含まれていることが分かる。これら、幅
広に含有されている食品群とは対照的
に、ダイズの 1 つの食品から突出して
高濃度 (1.3 mg/kg) のセレンが検出さ
れた。

1-9)モリブデン

定量下限値を推定するためのブラン
ク実験において、多くの場合に測定に
より得られる信号が微弱であり、定量
値を算出することができなかった。その
ため、ヒ素と同様に、モリブデンの定量
下限値には 0 mg/kg を設定した。

ほぼ全ての食品 (504 食品) で、モリ
ブデン濃度は定量下限値を上回った。
504 食品中最大の濃度は 26.5 mg/kg
であり、ダイズから得られた。図 2-3(I)か
らは、これまでに述べたバナジウムやクロ
ム、コバルトと同様の低濃度 (ND 以上
0.01 mg/kg 未満) に極大を持ち高濃
度側に裾を引く分布が読み取れる。た
だし、0.5 mg/kg 以上 1 mg/kg 未満の
範囲に、小さな極大があるのも特徴的

である。

図 3-2(I)に示した通り、広範な食品
にモリブデンは含まれているのと同時に、
ダイズという食品群中の濃度は、特徴
的に、他の食品群に比べ明らかに高い
ことがわかる。ダイズ食品群に限れば、
上記最大濃度に近い濃度で複数のダ
イズからモリブデンが検出されており、
最大濃度であっても、突出した濃度と
は言えない。

1-10)カドミウム

カドミウム濃度が定量下限値
(0.00001 mg/kg) を上回った食品の
数は 451 であり、全体の約 88% であつ
た。451 食品中最大の濃度は 5.9
mg/kg であり、ツブ貝から得られた。全
食品中のカドミウム濃度は、バナジウム、
クロムと同様、低濃度 (ND 以上 0.01
mg/kg 未満) に極大を持ち高濃度側に
裾を引いて分布している(図 2-3(J))。
ただし、0.1 mg/kg 以上 0.5 mg/kg 未
満の範囲に、小さな極大がある。

図 3-2(J)からは、貝類の他、イカ・タ
コ、エビ・カニ、そしてキノコ類の各食品
群からも比較的高濃度のカドミウムが
検出されていることが分かる。上記 3 種
の食品群中での最高濃度は、それぞ
れ 1.3 mg/kg、2.1 mg/kg、1.7 mg/kg
であった。

貝類、イカ・タコ、エビ・カニ、キノコ類の各食品群平均値は、それぞれ、 1.36 mg/kg 、 0.26 mg/kg 、 0.27 mg/kg 、 0.41 mg/kg であった。各食品群中での最高濃度を対応する食品群平均値と比較するとほぼ、約5～10倍程度の違いとなり、特定の食品群でのみ突出した濃度のカドミウムが検出されているとは言えない。

なお、コメに含有されるカドミウムの上限値を 0.4 mg/kg とすることが食品規格に定められているが、この規格を上回ることが懸念される分析値が80食品中1食品のみから得られた。

1-11)スズ

スズ濃度が定量下限値(0.0016 mg/kg)を上回った食品の数は303であり、全体の約59%であった。303食品中最大の濃度は 0.23 mg/kg であり、キノコ類から得られた。図2-3(K)からは 0.0025 mg/kg 以上 0.005 mg/kg 未満の範囲にスズ濃度分布の極大があるようみえる。

図3-2(K)に示した通り、キノコ類中のスズ濃度は、調査した他の食品群に比べ高い事が示唆される。スズについては、清涼飲料水中に含まれる上限量に 150 mg/kg の値が成分規格として設定されているが、この値に比較すれ

ば、調査した全ての食品中の濃度は、その分布や汚染の経路によらず特に考慮が必要な水準にはないと考える。

1-12)アンチモン

アンチモン濃度が定量下限値(0.0008 mg/kg)を上回った食品の数は125であり、全体の25%であった。125食品中最大の濃度は 0.02 mg/kg であり、ブタ肉から得られた。全食品を通じたアンチモン濃度は、 0.001 mg/kg 以上 0.0025 mg/kg 未満の範囲に極大があり、高濃度側に裾を引いて分布しているようにみえる(図2-3(L))。

図3-2(L)に示した通り、ブタ肉とした食品群に含めた食品のうち、最大濃度が検出された食品以外からはアンチモンは検出されていない。このように、同じ食品群に分類される食品であっても、検出されることがまれであることがアンチモンの一つの特徴といえる。その一方で、キノコ類やダイズといった食品群のように、低濃度のアンチモンが高い頻度で含まれる食品群も認められた。

1-13)バリウム

バリウム濃度が定量下限値(0.005 mg/kg)を上回った食品の数は431であり、全体の85%であった。431食品中最大の濃度は 15.6 mg/kg であり、ダイ

ズから得られた。全食品を通じてのバリウム濃度は、バナジウム等ほど極端ではないが、高濃度になるにつれ頻度が低くなるように分布している。また、0.1 mg/kg 以上 0.5 mg/kg 未満での頻度が高い。

図 3-3(M)に示した通り、ダイズとゴボウでの他の食品群に比較して高濃度のアンチモンが高頻度で検出されている。しかし、上記の最大濃度も含め、特に突出した濃度で検出されているとは言い難い。

1-14) 水銀

水銀濃度が定量下限値(0.0002 mg/kg)を上回った食品の数は428であり、全体の84%であった。428食品中最大の濃度は0.69 mg/kgであり、アイナメから得られた。ND以上0.01 mg/kg 未満の範囲での検出が多数であり、これを除くと、0.5 mg/kg 未満の範囲までは、広く同程度の頻度で検出されている(図 2-4(N))。

図 3-3(N)に示した通り、アイナメとサバからは、他の食品群に比較して高濃度の水銀が高頻度で検出されている。しかし、食品群内の濃度の分布からは、突出して高濃度の水銀が検出された食品があるとは言えない。ゴボウを除けば、アイナメやサバに比べて濃度は

低いものの、一定以上の頻度で水銀は検出されている。

なお、特定の魚種を除く魚介類には水銀の暫定規制値が0.4 mg/kgとして設定されているが、この暫定規制値を上回ることが懸念される分析値がアイナメ2食品及びサバ5食品から得られた。

1-15) 鉛

鉛濃度が定量下限値(0.006 mg/kg)を上回った食品の数は163であり、全体の32%であった。163食品中最大の濃度は0.14 mg/kgであり、キノコ類から得られた。全食品を通じた鉛濃度は、0.01 mg/kg以上0.025 mg/kg 未満の範囲に極大があり、高濃度側に裾を引いて分布しているようにみえる(図 2-4(O))。

図 1-3(O)に示した通り、キノコ類の他、濃度は低いものの、貝類、イカ・タコ、ゴボウから鉛は検出されている。突出して高濃度の鉛が検出された食品は無いと言える。

D. 考察

本研究で調査対象とした15種の金属は、汚染がなければ食品に含まれないという性質のものでは無い。食品にそもそも含まれ、これまでにも食事を通じ

て日常的に摂取されている。一部の金属については、その摂取が過剰になることと同じように、欠乏することも健康にとって望ましくないとされている。

本研究の結果からも明らかであるが、食品種と金属の組み合わせに応じて、そもそも含まれている濃度に違いがある。食品種ごとに含まれる濃度の違いについては、図 3-1～3-3 を俯瞰することで理解できる。特定の食品中に含まれる特定の金属の分布を把握するためには、図 4～図 18 に示した食品種別の各金属濃度のプロットが役立つ。

このように、食品種に応じて異なる、そもそも含まれている濃度の分布の範囲を超えて、高濃度の金属が食品から検出された時に、初めて津波による汚染の可能性を検証する必要が生じる。本報告書に含めたデータからは、少なくとも基本統計量を算出し図としてプロットする限り、特定地域において、広範な食品種にまたがり、複数の金属がそもそも含まれる濃度から突出して高い濃度で含まれているといった、津波を原因として起こる食品汚染に予想される特徴は見られない。今後、他の汚染物質の実態調査と合わせ、地域、汚染物質種、食品種を変量とする多変量解析等の統計学的な手法を用い、より詳細な解析を行うことで、津波によ

る潜在的な食品汚染の可能性を否定する必要があると考える。

E. 健康危険情報

なし

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

G. 知的所有権の取得状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

試料コード	食品群	食品種	商品名詳細	購入地域
A-SB1	アイナメ	アイナメ	アイナメ	青森
A-SB2	アイナメ	アイナメ	アイナメ(活魚)	青森
A-SB3	アイナメ	アイナメ	アイナメ	青森
A-SB4	アイナメ	アイナメ	アイナメ	青森
A-SB5	アイナメ	アイナメ	アイナメ	青森
A-SB6	アイナメ	アイナメ	アイナメ(活魚)	青森
A-SB7	アイナメ	アイナメ	アイナメ	青森
A-SB8	アイナメ	アイナメ	アイナメ	青森
A-SB9	アイナメ	アイナメ	アイナメ	青森
A-SB10	アイナメ	アイナメ	アイナメ	青森
B-SB1	アイナメ	アイナメ	アイナメ	岩手
B-SB2	アイナメ	アイナメ	アイナメ	岩手
B-SB3	アイナメ	アイナメ	アイナメ	岩手
B-SB4	アイナメ	アイナメ	アイナメ	岩手
B-SB5	アイナメ	アイナメ	アイナメ	岩手
B-SB6	アイナメ	アイナメ	アイナメ	岩手
B-SB7	アイナメ	アイナメ	アイナメ(活魚)	岩手
B-SB8	アイナメ	アイナメ	アイナメ	岩手
B-SB9	アイナメ	アイナメ	アイナメ	岩手
B-SB10	アイナメ	アイナメ	アイナメ	岩手
C-SB1	アイナメ	アイナメ	アイナメ	宮城
C-SB2	アイナメ	アイナメ	アイナメ	宮城
C-SB3	アイナメ	アイナメ	アイナメ	宮城
C-SB4	アイナメ	アイナメ	アイナメ	宮城
C-SB5	アイナメ	アイナメ	アイナメ	宮城
C-SB6	アイナメ	アイナメ	ねう(アイナメ)	宮城
C-SB7	アイナメ	アイナメ	アイナメ	宮城
C-SB8	アイナメ	アイナメ	アイナメ	宮城
C-SB9	アイナメ	アイナメ	アイナメ	宮城
C-SB10	アイナメ	アイナメ	あいなめ(開き)	宮城
D-SB1	アイナメ	アイナメ	アイナメ	千葉
D-SB2	アイナメ	アイナメ	アイナメ(切り身)	千葉
A-SQ1	イカ・タコ	イカ	生イカ	青森
A-SQ2	イカ・タコ	イカ	イカ刺身	青森
A-SQ3	イカ・タコ	イカ	イカ	青森
A-SQ4	イカ・タコ	イカ	イカ	青森
A-SQ7	イカ・タコ	イカ	イカ	青森
A-SQ11	イカ・タコ	タコ	水タコ	青森
A-SQ12	イカ・タコ	イカ	イカ	青森
A-SQ14	イカ・タコ	イカ	生イカ	青森
A-SQ15	イカ・タコ	イカ	イカ	青森
A-SQ16	イカ・タコ	イカ	イカ	青森
A-SQ17	イカ・タコ	イカ	イカ	青森
A-SQ18	イカ・タコ	タコ	タコ	青森
A-SQ20	イカ・タコ	タコ	水タコ	青森
B-SQ1	イカ・タコ	イカ	イカ刺身(冷凍品)	岩手
B-SQ2	イカ・タコ	イカ	するめイカ 刺身用	岩手
B-SQ3	イカ・タコ	イカ	ヤリイカ	岩手
B-SQ4	イカ・タコ	イカ	生イカ	岩手
B-SQ5	イカ・タコ	イカ	冷凍イカ	岩手
B-SQ8	イカ・タコ	イカ	イカ	岩手
B-SQ9	イカ・タコ	イカ	アオリイカ	岩手
B-SQ10	イカ・タコ	イカ	イカ	岩手
B-SQ11	イカ・タコ	イカ	イカ	岩手
B-SQ12	イカ・タコ	イカ	イカ	岩手
B-SQ15	イカ・タコ	タコ	水タコの足	岩手
B-SQ20	イカ・タコ	タコ	活タコ刺身	岩手
C-SQ1	イカ・タコ	イカ	イカ	宮城
C-SQ2	イカ・タコ	イカ	イカ	宮城
C-SQ3	イカ・タコ	イカ	真イカ	宮城
C-SQ10	イカ・タコ	イカ	イカ	宮城
C-SQ15	イカ・タコ	イカ	イカ刺身	宮城
C-SQ16	イカ・タコ	イカ	イカ	宮城
C-SQ17	イカ・タコ	イカ	イカ	宮城
C-SQ18	イカ・タコ	イカ	イカ	宮城
C-SQ19	イカ・タコ	イカ	お刺身用やリイカ	宮城
C-SQ20	イカ・タコ	イカ	マイカ	宮城
D-SQ1	イカ・タコ	イカ	ヤリイカ	千葉
D-SQ4	イカ・タコ	イカ	ヤリイカ	千葉
D-SQ5	イカ・タコ	タコ	タコ	千葉
D-SQ7	イカ・タコ	イカ	冷凍ヤリイカ	千葉
D-SQ8	イカ・タコ	イカ	ヤリイカ	千葉
D-SQ9	イカ・タコ	イカ	ヤリイカ	千葉
D-SQ10	イカ・タコ	イカ	マイカ	千葉
D-SQ18	イカ・タコ	タコ	マダコ	千葉
D-SQ22	イカ・タコ	イカ	するめイカ	千葉
D-SQ23	イカ・タコ	イカ	ヤリイカ	千葉
D-SQ24	イカ・タコ	イカ	ヤリイカ	千葉
D-SQ25	イカ・タコ	イカ	マイカ	千葉

試料コード	食品群	食品種	商品名詳細	購入地域
A-SQ5	エビ・カニ	エビ	ボタンエビ	青森
A-SQ8	エビ・カニ	カニ	ケガニ(小)	青森
A-SQ9	エビ・カニ	カニ	ケガニ(小)	青森
A-SQ10	エビ・カニ	カニ	ワタリガニ	青森
A-SQ13	エビ・カニ	エビ	ボタンエビ	青森
B-SQ6	エビ・カニ	カニ	ワタリガニ	岩手
B-SQ13	エビ・カニ	カニ	ワタリガニ	岩手
B-SQ18	エビ・カニ	カニ	平カニ	岩手
C-SQ6	エビ・カニ	カニ	ワタリガニ	宮城
C-SQ7	エビ・カニ	エビ	ブドウエビ	宮城
C-SQ8	エビ・カニ	エビ	ブドウエビ	宮城
C-SQ11	エビ・カニ	エビ	シャコ	宮城
C-SQ12	エビ・カニ	カニ	ワタリガニ	宮城
D-SQ2	エビ・カニ	エビ	ボタンエビ	千葉
D-SQ12	エビ・カニ	エビ	ボタンエビ	千葉
D-SQ19	エビ・カニ	エビ	ボタンエビ	千葉
D-SQ20	エビ・カニ	エビ	車エビ	千葉
A-SQ6	貝	貝	シロガイ	青森
A-SQ19	貝	貝	シェール貝(イガイ)	青森
B-SQ7	貝	貝	ホタテガイ	岩手
B-SQ14	貝	貝	シェール貝(イガイ)	岩手
B-SQ16	貝	貝	ホタテ	岩手
B-SQ17	貝	貝	しゅうり貝(イガイ)	岩手
B-SQ19	貝	貝	ホタテ	岩手
C-SQ4	貝	貝	アカガイ	宮城
C-SQ5	貝	貝	つぶ貝	宮城
C-SQ9	貝	貝	ホタテガイ	宮城
C-SQ13	貝	貝	ホタテガイ	宮城
C-SQ14	貝	貝	ホタテガイ	宮城
D-SQ3	貝	貝	つぶ貝	千葉
D-SQ6	貝	貝	ハマグリ	千葉
D-SQ11	貝	貝	ハマグリ	千葉
D-SQ13	貝	貝	つぶ貝	千葉
D-SQ14	貝	貝	活あさり	千葉
D-SQ15	貝	貝	小柱	千葉
D-SQ16	貝	貝	ハマグリ	千葉
D-SQ17	貝	貝	あさり(砂抜き)	千葉
D-SQ21	貝	貝	ハマグリ	千葉
A-F1	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ヒラメ	青森
A-F2	カレイ・ヒラメ	カレイ	油かれい刺身	青森
A-F3	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ヒラメ刺身	青森
A-F4	カレイ・ヒラメ	カレイ	クロガシラカレイ	青森
A-F5	カレイ・ヒラメ	カレイ	ナメカレイ切身	青森
A-F6	カレイ・ヒラメ	カレイ	サメカレイ	青森
A-F7	カレイ・ヒラメ	カレイ	オイランカレイ	青森
A-F8	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ヒラメ刺身	青森
A-F9	カレイ・ヒラメ	カレイ	まごがれい	青森
A-F10	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ヒラメ	青森
B-F1	カレイ・ヒラメ	カレイ	マコカレイ	青森
B-F2	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ヒラメ	青森
B-F3	カレイ・ヒラメ	カレイ	ヒカライ	青森
B-F4	カレイ・ヒラメ	カレイ	ゾーリカレイ	青森
B-F5	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ヒラメ	青森
B-F6	カレイ・ヒラメ	カレイ	ナメタガレイ	青森
B-F7	カレイ・ヒラメ	カレイ	ナメタガレイ	青森
B-F8	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	舌ヒラメ	青森
B-F9	カレイ・ヒラメ	カレイ	ナメタガレイ	青森
B-F10	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ヒラメ	青森
C-F1	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ヒラメ	宮城
C-F2	カレイ・ヒラメ	カレイ	マガレイ	宮城
C-F3	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ヒラメ	宮城
C-F4	カレイ・ヒラメ	カレイ	カレイ	宮城
C-F5	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ヒラメ	宮城
C-F6	カレイ・ヒラメ	カレイ	マコガレイ	宮城
C-F7	カレイ・ヒラメ	カレイ	ナメタガレイ	宮城
C-F8	カレイ・ヒラメ	カレイ	マガレイ	宮城
C-F9	カレイ・ヒラメ	カレイ	ナメタガレイ	宮城
C-F10	カレイ・ヒラメ	カレイ	ホンダガレイ	宮城
D-F1	カレイ・ヒラメ	カレイ	ガソウカレイ	千葉
D-F2	カレイ・ヒラメ	カレイ	メイタカレイ	千葉
D-F3	カレイ・ヒラメ	カレイ	マコカレイ	千葉
D-F4	カレイ・ヒラメ	カレイ	メイタカレイ	千葉
D-F5	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ガソウヒラメ	千葉
D-F6	カレイ・ヒラメ	カレイ	メイタカレイ	千葉
D-F7	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	そげ	千葉
D-F8	カレイ・ヒラメ	カレイ	シカレイ	千葉
D-F9	カレイ・ヒラメ	ヒラメ	ガソウ	千葉
D-F10	カレイ・ヒラメ	カレイ	メイタカレイ	千葉

表 1-1(左) 購入食品表(アイナメ、イカ・タコ)

表 1-2(右) 購入食品表(エビ・カニ、貝類、カレイ・ヒラメ)

試料コード	食品群	食品種	商品名詳細	購入地域
A-MA1	サバ	サバ	サバ	青森
A-MA2	サバ	サバ	サバ	青森
A-MA3	サバ	サバ	サバ	青森
A-MA4	サバ	サバ	サバ	青森
A-MA5	サバ	サバ	サバ	青森
A-MA6	サバ	サバ	サバ	青森
A-MA7	サバ	サバ	サバ	青森
A-MA8	サバ	サバ	サバ	青森
A-MA9	サバ	サバ	サバ	青森
A-MA10	サバ	サバ	サバ	青森
B-MA1	サバ	サバ	サバ	岩手
B-MA2	サバ	サバ	サバ	岩手
B-MA3	サバ	サバ	サバ	岩手
B-MA4	サバ	サバ	マサバ	岩手
B-MA5	サバ	サバ	サバ	岩手
B-MA6	サバ	サバ	サバ	岩手
B-MA7	サバ	サバ	ゴマサバ	岩手
B-MA8	サバ	サバ	サバ	岩手
B-MA9	サバ	サバ	サバ	岩手
B-MA10	サバ	サバ	サバ	岩手
C-MA1	サバ	サバ	金華サバ	宮城
C-MA2	サバ	サバ	サバ	宮城
C-MA3	サバ	サバ	サバ	宮城
C-MA4	サバ	サバ	サバ	宮城
C-MA5	サバ	サバ	サバ	宮城
C-MA6	サバ	サバ	サバ	宮城
C-MA7	サバ	サバ	金華サバ	宮城
C-MA8	サバ	サバ	サバ	宮城
C-MA9	サバ	サバ	サバ	宮城
C-MA10	サバ	サバ	サバ	宮城
D-MA1	サバ	サバ	ゴマサバ	千葉
D-MA2	サバ	サバ	サバ	千葉
D-MA3	サバ	サバ	ゴマサバ 切身	千葉
D-MA4	サバ	サバ	ゴマサバ	千葉
D-MA5	サバ	サバ	ゴマサバ	千葉
D-MA6	サバ	サバ	マサバ 2枚下ろし	千葉
D-MA7	サバ	サバ	マサバ	千葉
D-MA8	サバ	サバ	マサバ	千葉
D-MA9	サバ	サバ	生サバ 切身	千葉
D-MA10	サバ	サバ	生ゴマサバ	千葉
A-M1	キノコ	キノコ	乾燥椎茸	青森
A-M2	キノコ	キノコ	乾しいたけ(原木)	青森
A-M3	キノコ	キノコ	乾しいたけ(原木)	青森
A-M4	キノコ	キノコ	生しいたけ(原木)	青森
A-M5	キノコ	キノコ	生しいたけ(原木)	青森
A-M6	キノコ	キノコ	生しいたけ(原木)	青森
A-M7	キノコ	キノコ	生しいたけ(原木)	青森
A-M8	キノコ	キノコ	生しいたけ(原木)	青森
A-M9	キノコ	キノコ	生しいたけ(原木)	青森
A-M10	キノコ	キノコ	カツクイ(ナラタケ)	青森
B-M1	キノコ	キノコ	原木椎茸	岩手
B-M2	キノコ	キノコ	原木乾しいたけ	岩手
B-M3	キノコ	キノコ	原木生しいたけ	岩手
B-M4	キノコ	キノコ	原木乾しいたけ	岩手
B-M5	キノコ	キノコ	原木乾しいたけ	岩手
B-M6	キノコ	キノコ	原木しいたけ	岩手
B-M7	キノコ	キノコ	原木乾しいたけ	岩手
B-M8	キノコ	キノコ	原木乾しいたけ スライス	岩手
B-M9	キノコ	キノコ	乾しいたけどんこ(原木)	岩手
B-M10	キノコ	キノコ	生しいたけ(原木)	岩手
C-M1	キノコ	キノコ	原木乾しいたけ	宮城
C-M2	キノコ	キノコ	原木乾しいたけ	宮城
C-M3	キノコ	キノコ	生しいたけ(原木)	宮城
C-M4	キノコ	キノコ	原木ひらたけ	宮城
C-M5	キノコ	キノコ	原木なめこ	宮城
C-M6	キノコ	キノコ	生しいたけ(原木)	宮城
C-M7	キノコ	キノコ	白シメジ	宮城
C-M8	キノコ	キノコ	クリタケ	宮城
C-M9	キノコ	キノコ	ヒラシメジ	宮城
C-M10	キノコ	キノコ	クリタケ	宮城
D-M1	キノコ	キノコ	しいたけ(原木)	茨城
D-M2	キノコ	キノコ	しいたけ(原木)	茨城
D-M3	キノコ	キノコ	なめこ(原木)	茨城

試料コード	食品群	食品種	商品名詳細	購入地域
A-B1	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	青森
A-B2	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	青森
A-B3	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	青森
A-B4	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	青森
A-B5	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	青森
A-B6	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	青森
A-B7	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	青森
A-B8	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	青森
A-B9	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	青森
A-B10	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	青森
B-B1	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	岩手
B-B2	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	岩手
B-B3	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	岩手
B-B4	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	岩手
B-B5	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	岩手
B-B6	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	岩手
B-B7	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	岩手
B-B8	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	岩手
B-B9	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	岩手
B-B10	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	岩手
C-B1	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	宮城
C-B2	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	宮城
C-B3	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	宮城
C-B4	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	宮城
C-B5	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	宮城
C-B6	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	宮城
C-B7	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	宮城
C-B8	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	宮城
C-B9	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	宮城
C-B10	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	宮城
D-B1	ゴボウ	ゴボウ	土ゴボウ	茨城
D-B2	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	茨城
D-B3	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	茨城
D-B4	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	茨城
D-B5	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	茨城
D-B6	ゴボウ	ゴボウ	サラダごぼう	茨城
D-B7	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	茨城
D-B8	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	茨城
D-B9	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	茨城
D-B10	ゴボウ	ゴボウ	ゴボウ	茨城

表 1-3(左) 購入食品表(サバ、キノコ)

表 1-4(右) 購入食品表(ゴボウ)

試料コード	食品群	食品種	商品名詳細	購入地域
A-R1	コメ	コメ	もち精米	青森
A-R2	コメ	コメ	精米	青森
A-R3	コメ	コメ	あきたこまち	青森
A-R4	コメ	コメ	うるち米粉	青森
A-R5	コメ	コメ	もち米粉	青森
A-R6	コメ	コメ	未検査米	青森
A-R7	コメ	コメ	未検査米	青森
A-R8	コメ	コメ	未検査米	青森
A-R9	コメ	コメ	未検査米	青森
A-R10	コメ	コメ	未検査米	青森
A-R11	コメ	コメ	単一原料米	青森
A-R12	コメ	コメ	三沢 アネコ	青森
A-R13	コメ	コメ	うるち米100%	青森
A-R14	コメ	コメ	あきたこまち	青森
A-R15	コメ	コメ	あかりもち	青森
A-R16	コメ	コメ	未検査米	青森
A-R17	コメ	コメ	うるち米7割、もち米3割	青森
A-R18	コメ	コメ	未検査米	青森
A-R19	コメ	コメ	未検査米	青森
A-R20	コメ	コメ	うるち米粉60%もち米粉40%	青森
B-R1	コメ	コメ	米粉うるち100%	岩手
B-R2	コメ	コメ	米粉もち20%	岩手
B-R3	コメ	コメ	米の粉	岩手
B-R4	コメ	コメ	うるち精米 ひとめぼれ	岩手
B-R5	コメ	コメ	もち精米 ひめのもち	岩手
B-R6	コメ	コメ	米の粉	岩手
B-R7	コメ	コメ	もち精米 ひめのもち	岩手
B-R8	コメ	コメ	玄米 ひとめぼれ	岩手
B-R9	コメ	コメ	ひとめぼれ	岩手
B-R10	コメ	コメ	米粉うるち100%	岩手
B-R11	コメ	コメ	玄米 未検査米	岩手
B-R12	コメ	コメ	精米 ひとめぼれ	岩手
B-R13	コメ	コメ	精米 未検査米	岩手
B-R14	コメ	コメ	精米 いわてっこ	岩手
B-R15	コメ	コメ	もち精米 ひめのもち	岩手
B-R16	コメ	コメ	古代米	岩手
B-R17	コメ	コメ	米粉、もち粉30%	岩手
B-R18	コメ	コメ	五分づき玄米	岩手
B-R19	コメ	コメ	いわてっこ	岩手
B-R20	コメ	コメ	もち精米	岩手
C-R1	コメ	コメ	ひとめぼれ	宮城
C-R2	コメ	コメ	ひとめぼれ	宮城
C-R3	コメ	コメ	ミヤコガネモチ	宮城
C-R4	コメ	コメ	ひとめぼれ	宮城
C-R5	コメ	コメ	ひとめぼれ	宮城
C-R6	コメ	コメ	白米	宮城
C-R7	コメ	コメ	ひとめぼれ	宮城
C-R8	コメ	コメ	ミヤコガネ	宮城
C-R9	コメ	コメ	古代米(緑米)	宮城
C-R10	コメ	コメ	みやこがね	宮城
C-R11	コメ	コメ	かおり米	宮城
C-R12	コメ	コメ	もち粉	宮城
C-R13	コメ	コメ	だんご粉	宮城
C-R14	コメ	コメ	ササニシキ	宮城
C-R15	コメ	コメ	ひとめぼれ	宮城
C-R16	コメ	コメ	もち米(みやこがね)	宮城
C-R17	コメ	コメ	おいしい赤間のおこめ	宮城
C-R18	コメ	コメ	新精米	宮城
C-R19	コメ	コメ	もち米	宮城
C-R20	コメ	コメ	H24年産 ひとめぼれ	茨城
D-R1	コメ	コメ	米粉 こしひかり100%	茨城
D-R2	コメ	コメ	うるち精米 こしひかり	茨城
D-R3	コメ	コメ	こしひかり	茨城
D-R4	コメ	コメ	日の出米 こしひかり	茨城
D-R5	コメ	コメ	うるち精米 こしひかり	茨城
D-R6	コメ	コメ	水稻こしひかり	茨城
D-R7	コメ	コメ	黒米	茨城
D-R8	コメ	コメ	もち米	茨城
D-R9	コメ	コメ	紫黒米	茨城
D-R10	コメ	コメ	コシヒカリ	茨城
D-R11	コメ	コメ	大洗 日の出米	茨城
D-R12	コメ	コメ	マンゲツモチ	茨城
D-R13	コメ	コメ	ミルキークイーン	茨城
D-R14	コメ	コメ	もち米	茨城
D-R15	コメ	コメ	うるち精米 こしひかり	茨城
D-R16	コメ	コメ	もち米	茨城
D-R17	コメ	コメ	精米	茨城
D-R18	コメ	コメ	米粉	茨城
D-R19	コメ	コメ	うるち精米 こしひかり	茨城
D-R20	コメ	コメ	もち米 マンゲツモチ	茨城

試料コード	食品群	食品種	商品名詳細	購入地域
A-T1	サトイモ	サトイモ	サトイモ	青森
A-T2	サトイモ	サトイモ	サトイモ	青森
A-T3	サトイモ	サトイモ	サトイモ	青森
A-T4	サトイモ	サトイモ	サトイモ	青森
A-T5	サトイモ	サトイモ	サトイモ	青森
A-T6	サトイモ	サトイモ	サトイモ	青森
A-T7	サトイモ	サトイモ	サトイモ	青森
A-T8	サトイモ	サトイモ	サトイモ	青森
A-T9	サトイモ	サトイモ	サトイモ	青森
A-T10	サトイモ	サトイモ	サトイモ	青森
B-T1	サトイモ	サトイモ	サトイモ	岩手
B-T2	サトイモ	サトイモ	サトイモ	岩手
B-T3	サトイモ	サトイモ	サトイモ	岩手
B-T4	サトイモ	サトイモ	サトイモ	岩手
B-T5	サトイモ	サトイモ	サトイモ	岩手
B-T6	サトイモ	サトイモ	サトイモ	岩手
B-T7	サトイモ	サトイモ	サトイモ	岩手
B-T8	サトイモ	サトイモ	サトイモ	岩手
B-T9	サトイモ	サトイモ	サトイモ	岩手
B-T10	サトイモ	サトイモ	サトイモ	岩手
C-T1	サトイモ	サトイモ	サトイモ	宮城
C-T2	サトイモ	サトイモ	サトイモ	宮城
C-T3	サトイモ	サトイモ	サトイモ	宮城
C-T4	サトイモ	サトイモ	サトイモ	宮城
C-T5	サトイモ	サトイモ	サトイモ	宮城
C-T6	サトイモ	サトイモ	サトイモ	宮城
C-T7	サトイモ	サトイモ	サトイモ	宮城
C-T8	サトイモ	サトイモ	サトイモ	宮城
C-T9	サトイモ	サトイモ	サトイモ	宮城
C-T10	サトイモ	サトイモ	サトイモ	宮城
D-T1	サトイモ	サトイモ	サトイモ	茨城
D-T2	サトイモ	サトイモ	サトイモ	茨城
D-T3	サトイモ	サトイモ	サトイモ	茨城
D-T4	サトイモ	サトイモ	サトイモ	茨城
D-T5	サトイモ	サトイモ	サトイモ	茨城
D-T6	サトイモ	サトイモ	サトイモ	茨城
D-T7	サトイモ	サトイモ	サトイモ	茨城
D-T8	サトイモ	サトイモ	サトイモ都芋	茨城
D-T9	サトイモ	サトイモ	サトイモ	茨城
D-T10	サトイモ	サトイモ	サトイモ	茨城
A-S1	ダイズ	ダイズ	黒豆	青森
A-S2	ダイズ	ダイズ	黒豆きなこ	青森
A-S3	ダイズ	ダイズ	大豆	青森
A-S4	ダイズ	ダイズ	青大豆	青森
A-S5	ダイズ	ダイズ	青大豆	青森
A-S6	ダイズ	ダイズ	大豆	青森
A-S7	ダイズ	ダイズ	大豆	青森
A-S8	ダイズ	ダイズ	大豆	青森
A-S9	ダイズ	ダイズ	大豆	青森
A-S10	ダイズ	ダイズ	青豆	岩手
B-S1	ダイズ	ダイズ	青豆	岩手
B-S2	ダイズ	ダイズ	青豆	岩手
B-S3	ダイズ	ダイズ	きな粉	岩手
B-S4	ダイズ	ダイズ	大豆	岩手
B-S5	ダイズ	ダイズ	大豆	岩手
B-S6	ダイズ	ダイズ	大豆	岩手
B-S7	ダイズ	ダイズ	きな粉	岩手
B-S8	ダイズ	ダイズ	大豆	岩手
B-S9	ダイズ	ダイズ	大豆	岩手
B-S10	ダイズ	ダイズ	小粒大豆	岩手
C-S1	ダイズ	ダイズ	青大豆「秘伝豆」	宮城
C-S2	ダイズ	ダイズ	大豆	宮城
C-S3	ダイズ	ダイズ	大豆	宮城
C-S4	ダイズ	ダイズ	大豆	宮城
C-S5	ダイズ	ダイズ	大豆	宮城
C-S6	ダイズ	ダイズ	きな粉	宮城
C-S7	ダイズ	ダイズ	大豆	宮城
C-S8	ダイズ	ダイズ	大豆	宮城
C-S9	ダイズ	ダイズ	大豆	宮城
C-S10	ダイズ	ダイズ	大豆	宮城
D-S1	ダイズ	ダイズ	大豆	茨城
D-S2	ダイズ	ダイズ	黒大豆	茨城
D-S3	ダイズ	ダイズ	青大豆	茨城
D-S4	ダイズ	ダイズ	白大豆	茨城
D-S5	ダイズ	ダイズ	大豆(納豆小粒)	茨城
D-S6	ダイズ	ダイズ	大豆	茨城
D-S7	ダイズ	ダイズ	豆	茨城
D-S8	ダイズ	ダイズ	黒豆	茨城
D-S9	ダイズ	ダイズ	大豆	茨城
D-S10	ダイズ	ダイズ	大豆	茨城

表 1-5(左) 購入食品表(コメ)

表 1-6(右) 購入食品表(さといも、ダイズ)

試料コード	食品群	食品種	商品名詳細	購入地域	試料コード	食品群	食品種	商品名詳細	購入地域
A-BF1	トリ	トリ	鶏手羽先	青森	A-P1	ブタ	ブタ	豚バラ肉	青森
A-BF2	トリ	トリ	桜姫鶏 モモ肉	青森	A-P2	ブタ	ブタ	豚ローススライス	青森
A-BF3	トリ	トリ	純輝鶏手羽元	青森	A-P3	ブタ	ブタ	豚ひき肉	青森
A-BF4	トリ	トリ	純輝鶏もも肉	青森	A-P4	ブタ	ブタ	豚肩ロース	青森
A-BF5	トリ	トリ	純輝鶏皮無しむね肉	青森	A-P5	ブタ	ブタ	豚かー用	青森
A-BF6	トリ	トリ	桜姫鶏 ささみ	青森	A-P6	ブタ	ブタ	豚ウデ肉	青森
A-BF7	トリ	トリ	桜姫鶏 むね肉	青森	A-P7	ブタ	ブタ	豚バラ肉	青森
A-BF8	トリ	トリ	桜姫鶏 もも肉	青森	A-P8	ブタ	ブタ	豚モモ肉	青森
A-BF9	トリ	トリ	若鶏 もも肉	青森	A-P9	ブタ	ブタ	青森けんこう豚 ロース	青森
A-BF10	トリ	トリ	純輝鶏 むね・もも	青森	A-P10	ブタ	ブタ	青森けんこう豚 バラ	青森
B-BF1	トリ	トリ	菜彩鶏モモ肉	岩手	B-P1	ブタ	ブタ	いわて県産豚	岩手
B-BF2	トリ	トリ	五穀味鶏 モモ肉	岩手	B-P2	ブタ	ブタ	豚肉 ロース薄切り	岩手
B-BF3	トリ	トリ	県産若鶏モモ肉	岩手	B-P3	ブタ	ブタ	国産豚モモ切り落とし	岩手
B-BF4	トリ	トリ	県産若鶏ムネ肉	岩手	B-P4	ブタ	ブタ	南部福来豚 もも	岩手
B-BF5	トリ	トリ	鶏肉 ムネ	岩手	B-P5	ブタ	ブタ	南部福来豚 ロース	岩手
B-BF6	トリ	トリ	鶏肉 モモ	岩手	B-P6	ブタ	ブタ	亜麻豚 ロース肉	岩手
B-BF7	トリ	トリ	プロイラー もも肉	岩手	B-P7	ブタ	ブタ	豚ひき肉	岩手
B-BF8	トリ	トリ	プロイラー 胸肉	岩手	B-P8	ブタ	ブタ	豚バラ肉	岩手
B-BF9	トリ	トリ	純和鶏 もも肉	岩手	B-P9	ブタ	ブタ	豚もも肉	岩手
B-BF10	トリ	トリ	純和鶏 むね肉	岩手	B-P10	ブタ	ブタ	竜泉洞黒豚 モモ	岩手
C-BF1	トリ	トリ	みちのく森林鶏むね肉	宮城	C-P1	ブタ	ブタ	宮城野 荘胡麻豚	宮城
C-BF2	トリ	トリ	みちのく森林鶏筋引きささみ	宮城	C-P2	ブタ	ブタ	めぐみ野ホーク	宮城
C-BF3	トリ	トリ	みちのく森林鶏むね肉	宮城	C-P3	ブタ	ブタ	宮城野豚 みのり	宮城
C-BF4	トリ	トリ	みちのく森林鶏もも肉	宮城	C-P4	ブタ	ブタ	国産豚ロース生姜焼用	宮城
C-BF5	トリ	トリ	みちのく森林鶏レバ一・ハツ	宮城	C-P5	ブタ	ブタ	宮城産黒豚ロース	宮城
C-BF6	トリ	トリ	みちのく森林鶏もも肉	宮城	C-P6	ブタ	ブタ	宮城県産豚	宮城
C-BF7	トリ	トリ	みちのく森林鶏むね肉	宮城	C-P7	ブタ	ブタ	みやぎのポーク	宮城
C-BF8	トリ	トリ	みちのく森林鶏手羽元	宮城	C-P8	ブタ	ブタ	黒豚角切り	宮城
C-BF9	トリ	トリ	みちのく森林鶏手羽先	宮城	C-P9	ブタ	ブタ	宮城野 荘胡麻豚	宮城
C-BF10	トリ	トリ	みちのく森林鶏筋引きささみ	宮城	C-P10	ブタ	ブタ	宮城野 荘胡麻豚	宮城
D-BF1	トリ	トリ	むね正肉	茨城	D-P1	ブタ	ブタ	豚モモスライス 300g	茨城
D-BF2	トリ	トリ	匠美 鶏ムネ肉	茨城	D-P2	ブタ	ブタ	小間切れ	茨城
D-BF3	トリ	トリ	鶏 もも正肉	茨城	D-P3	ブタ	ブタ	美明豚 小間切れ	茨城
D-BF4	トリ	トリ	鶏 むね正肉	茨城	D-P4	ブタ	ブタ	美明豚 バラ肉(スライス)	茨城
D-BF5	トリ	トリ	奥久慈しやも正肉	茨城	D-P5	ブタ	ブタ	バラ シャブシャブ用	茨城
D-BF6	トリ	トリ	つくば鶏やわらかむね生肉	茨城	D-P6	ブタ	ブタ	もも肉 薄切り	茨城
D-BF7	トリ	トリ	奥久慈しやも正肉	茨城	D-P7	ブタ	ブタ	もも肉	茨城
D-BF8	トリ	トリ	つくば鶏やわらかむね生肉	茨城	D-P8	ブタ	ブタ	バラ肉	茨城
D-BF9	トリ	トリ	つくば鶏もも生肉	茨城	D-P9	ブタ	ブタ	秀麗豚 薄切りコマ切	茨城
D-BF10	トリ	トリ	鶏 もも正肉	茨城	D-P10	ブタ	ブタ	まごころ豚 こまぎれ	茨城

表 1-7(左) 購入食品表(トリ肉)

表 1-8(右) 購入食品表(ブタ肉)

金属(元素)	濃度(ng/m L)													
	STD 1	STD 2	STD 3	STD 4	STD 5	STD 6	STD 7	STD 8	STD 9	STD 10	STD 11	STD 12	STD 13	STD 14
B, Al	2	5	7.5	10	25	50	75	100	250	500	1000	2500		
As	0.05	0.075	0.1	0.25	0.5	1	2.5	5	10	25	50	100	250	500
Se	0.25	0.5	0.75	1	2.5	5	7.5	10	12.5	25				
Mo, Ba	0.075	0.1	0.25	0.5	0.75	1	2.5	5	10	25	50	100	250	500
V, Cr, Ni, Sn	0.025	0.05	0.075	0.1	0.25	0.5	1	2.5	5	10				
Co, Sb, Pb	0.01	0.025	0.05	0.075	0.1	0.25	0.5	1	2.5	5				
Hg	0.01	0.025	0.05	0.075	0.1	0.25	0.5	1	2.5	5	7.5			
Cd	0.01	0.025	0.05	0.075	0.1	0.25	0.5	1	2.5	5	10	25	50	

表2 検量線の設計

	濃度(mg/kg)														
	B	Al	V	Cr	Co	Ni	As	Se	Mo	Cd	Sn	Sb	Ba	Hg	Pb
平均値	0.00905	0.06330	0.00000	0.00024	0.00000	0.00033	0	0.00148	0	0.00000	0.00007	0.00013	0.00286	0.00001	0.00086
標準偏差(σ)	0.02311	0.01463	0.00000	0.00034	0.00001	0.00053	0	0.00109	0	0.00000	0.00015	0.00008	0.00050	0.00002	0.00063
10 σ	0.23108	0.14628	0.00004	0.00338	0.00012	0.00535	0	0.01094	0	0.00001	0.00155	0.00077	0.00500	0.00024	0.00626

(n=54)

表3 定量下限値の推定

Food group	Concentration (mg/kg)															
	B	Al	V	Cr	Co	Ni	As	Se	Mo	Cd	Sn	Sb	Ba	Hg	Pb	
Fat greenling (アイナメ)	Min	0.232	0.158	0.001	0.004	0.001	0.005	0.703	0.191	0.000	0.002	0.001	0.006	0.039	0.007	
	Max	0.842	0.524	0.0236	0.00375	0.00485	0.0119	11.7	1.11	0.00134	0.00574	0.0104	0.00103	0.0575	0.687	0.0071
	Average	0.406	0.301	0.008	0.004	0.002	0.009	2.850	0.390	0.001	0.004	0.001	0.017	0.173	0.007	
	Median	0.314	0.288	0.004	0.004	0.002	0.010	2.280	0.346	0.001	0.001	0.003	0.001	0.013	0.111	0.007
Squids & Octopus (イカ・タコ)	Min	0.312	0.166	0.000	0.003	0.001	0.006	0.786	0.212	0.003	0.002	0.001	0.005	0.007	0.006	
	Max	1.730	22.900	0.059	0.022	0.015	0.041	31.100	1.090	0.049	1.310	0.066	0.006	0.027	0.078	0.056
	Average	1.220	4.180	0.021	0.008	0.006	0.019	5.540	0.498	0.011	0.258	0.008	0.002	0.020	0.046	0.016
	Median	1.200	0.422	0.010	0.005	0.004	0.017	2.880	0.447	0.008	0.142	0.004	0.001	0.012	0.040	0.013
Shrimp & Crab (エビ・カニ)	Min	0.373	0.167	0.012	0.004	0.004	0.010	2.640	0.293	0.006	0.027	0.002	0.001	0.020	0.028	0.006
	Max	2.530	15.600	0.864	0.035	0.228	0.888	22.700	1.750	0.146	2.130	0.039	0.013	0.125	0.090	0.056
	Average	1.570	4.520	0.103	0.010	0.044	0.093	10.300	0.541	0.024	0.270	0.009	0.004	0.048	0.057	0.019
	Median	1.520	2.970	0.044	0.008	0.033	0.035	11.700	0.368	0.013	0.116	0.006	0.004	0.044	0.055	0.010
Bivalve mollusk (カイ)	Min	0.440	0.303	0.007	0.010	0.007	0.009	0.344	0.081	0.007	0.000	0.002	0.001	0.023	0.002	0.008
	Max	4.810	45.800	3.160	0.087	0.302	1.650	27.400	0.587	0.242	5.880	0.022	0.008	1.380	0.210	0.118
	Average	3.310	14.300	0.420	0.053	0.094	0.532	4.900	0.271	0.091	1.360	0.009	0.003	0.231	0.024	0.044
	Median	3.730	10.400	0.198	0.065	0.055	0.399	1.680	0.276	0.082	0.217	0.008	0.002	0.177	0.009	0.031
Flatfish (カレイ・ヒラメ)	Min	0.260	0.150	0.001	0.006	0.000	0.006	1.020	0.235	0.000	0.000	0.002	0.001	0.005	0.018	0.007
	Max	0.728	1.770	0.425	0.006	0.073	0.025	108.000	1.060	0.00593	0.0111	0.020	0.007	0.107	0.147	0.084
	Average	0.404	0.493	0.040	0.006	0.002	0.009	10.700	0.499	0.002	0.002	0.005	0.002	0.019	0.059	0.026
	Median	0.393	0.287	0.005	0.006	0.002	0.008	4.430	0.461	0.001	0.003	0.002	0.009	0.050	0.012	
Mackerel (サバ)	Min	0.235	0.147	0.003	0.003	0.003	0.005	0.815	0.423	0.000	0.001	0.002	-	0.005	0.028	0.009
	Max	0.545	1.180	0.030	0.012	0.011	0.012	2.670	1.030	0.0743	0.017	0.051	-	0.141	0.495	0.009
	Average	0.331	0.438	0.011	0.008	0.008	0.007	1.600	0.728	0.005	0.009	0.008	-	0.021	0.232	0.009
	Median	0.293	0.213	0.009	0.008	0.008	0.006	1.530	0.736	0.002	0.008	0.006	-	0.010	0.209	0.009
Mushroom (キノコ)	Min	0.479	0.263	0.001	0.006	0.000	0.006	0.006	0.013	0.003	0.007	0.002	0.001	0.019	0.001	0.011
	Max	20.700	39.800	0.111	0.130	0.0777	0.138	0.162	0.402	0.131	1.790	0.227	0.007	1.190	0.365	0.144
	Average	5.830	9.020	0.023	0.029	0.016	0.037	0.038	0.083	0.033	0.406	0.026	0.003	0.292	0.040	0.048
	Median	2.130	4.050	0.014	0.022	0.008	0.019	0.015	0.054	0.014	0.123	0.011	0.002	0.219	0.009	0.034
Burdock (ゴボウ)	Min	1.560	0.151	0.000	0.004	0.002	0.010	0.000	0.014	0.003	0.006	0.002	0.001	0.061	0.004	0.006
	Max	2.460	87.500	0.1220	0.045	0.045	2.110	0.09450	0.135	0.323	0.219	0.017	0.002	6.300	0.004	0.145
	Average	1.880	9.110	0.022	0.012	0.017	0.282	0.014	0.075	0.034	0.046	0.006	0.001	1.630	0.004	0.019
	Median	1.830	2.920	0.009	0.008	0.014	0.101	0.007	0.075	0.017	0.037	0.004	0.001	1.290	0.004	0.012
Rice (米)	Min	0.303	0.150	0.000	0.004	0.001	0.013	0.040	0.011	0.281	0.001	0.002	0.001	0.014	0.001	0.007
	Max	1.280	4.850	0.0124	0.080	0.020	0.737	0.245	0.105	1.090	0.411	0.027	0.001	0.627	0.011	0.038
	Average	0.514	0.688	0.001	0.013	0.005	0.090	0.114	0.025	0.612	0.044	0.006	0.001	0.096	0.002	0.014
	Median	0.444	0.360	0.001	0.008	0.004	0.069	0.110	0.019	0.599	0.016	0.004	0.001	0.059	0.002	0.008
Taro (里芋)	Min	0.783	0.168	0.000	0.003	0.002	0.015	0.000	-	0.005	0.003	0.002	0.001	0.049	0.000	0.007
	Max	1.750	6.050	0.0198	0.011	0.045	0.561	0.015	-	0.195	0.184	0.047	0.001	2.990	0.0020	0.007
	Average	1.050	2.040	0.005	0.006	0.012	0.128	0.003	-	0.083	0.041	0.012	0.001	0.587	0.001	0.007
	Median	1.010	1.290	0.003	0.005	0.010	0.092	0.002	-	0.080	0.023	0.006	0.001	0.296	0.0004	0.007
Soybean (大豆)	Min	19.100	0.411	0.002	0.004	0.025	0.242	0.001	0.011	0.384	0.018	0.002	0.001	0.353	0.000	0.006
	Max	32.700	183.000	0.108	0.168	0.307	10.300	0.018	1.280	26.500	0.173	0.090	0.003	15.600	0.0049	0.051
	Average	25.700	20.600	0.023	0.027	0.092	2.050	0.006	0.079	7.160	0.070	0.015	0.001	3.430	0.001	0.014
	Median	25.600	10.200	0.018	0.017	0.067	1.580	0.005	0.033	3.950	0.056	0.006	0.001	3.410	0.0004	0.011
Chicken (鶏)	Min	-	0.200	0.000	0.003	0.000	0.006	0.000	0.074	0.007	0.000	0.002	0.001	0.005	0.000	-
	Max	-	0.200	0.00278	0.013	0.0164	0.006	0.234	0.583	0.638	0.01790	0.041	0.001	0.031	0.0446	-
	Average	-	0.200	0.001	0.006	0.001	0.006	0.040	0.169	0.040	0.001	0.005	0.001	0.014	0.007	-
	Median	-	0.200	0.001	0.006	0.001	0.006	0.005	0.160	0.024	0.0002	0.003	0.001	0.011	0.002	-
Pork (豚)	Min	0.542	0.170	0.000	0.004	0.000	0.005	0.000	0.128	0.005	0.000	0.002	0.020	0.007	0.000	0.023
	Max	0.542	0.257	0.0017	0.049	0.008	0.069	0.0247	0.327	0.017	0.00052	0.029	0.020	0.030	0.020	0.023
	Average	0.542	0.207	0.001	0.015	0.0005	0.022	0.005	0.203	0.008	0.0002	0.003	0.020	0.014	0.004	0.023
	Median	0.542	0.201	0.001	0.008	0.000	0.017	0.001	0.199	0.007	0.00005	0.002	0.020	0.010	0.002	0.023
No. of sample in which the conc. Were above LOQ*		371	312	510	219	508	354	491	390	504	451	303	125	431	428	163
Rate (%) **		73	61	100	43	100	69	96	76	99	88	59	25	85	84	32

表4 分析結果の概要

*検出下限値を超える濃度で各種金属が検出された試料の数

**その総試料数(510試料)に対する割合

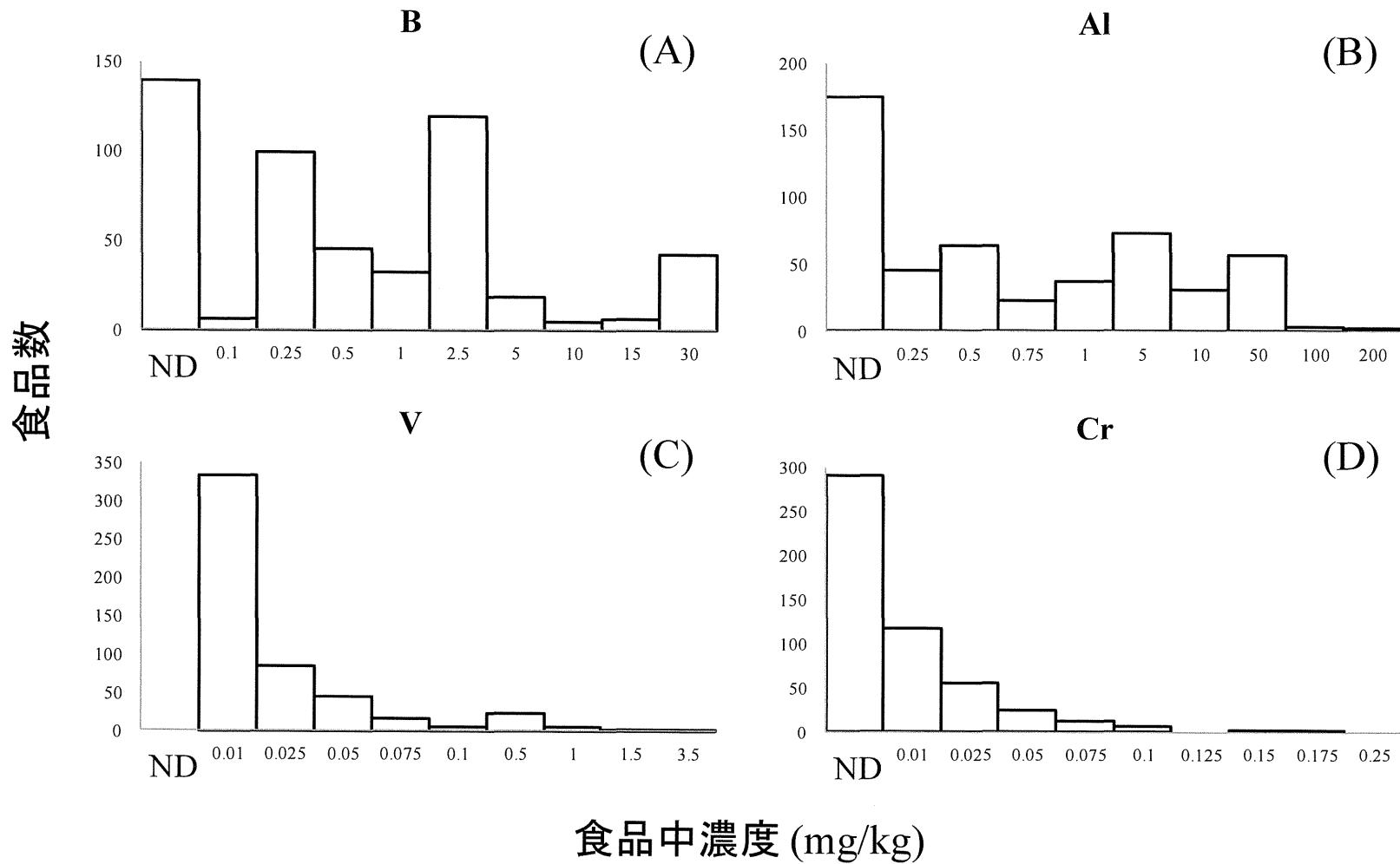


図 1-1 全試料中の各金属濃度のヒストグラム (ホウ素、アルミニウム、バナジウム、クロム)

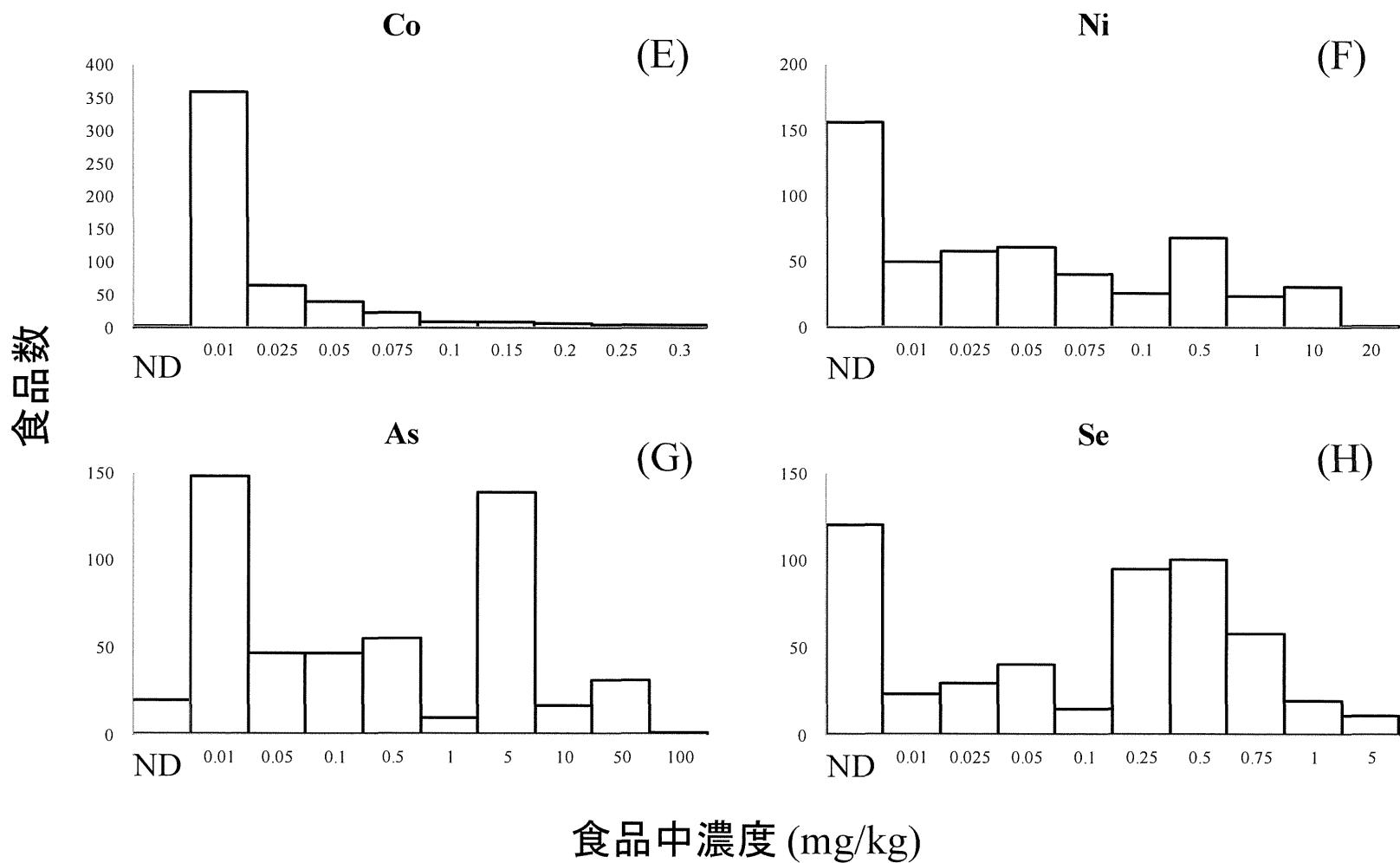


図1-2 全試料中の各金属濃度のヒストグラム (コバルト、ニッケル、ヒ素、セレン)

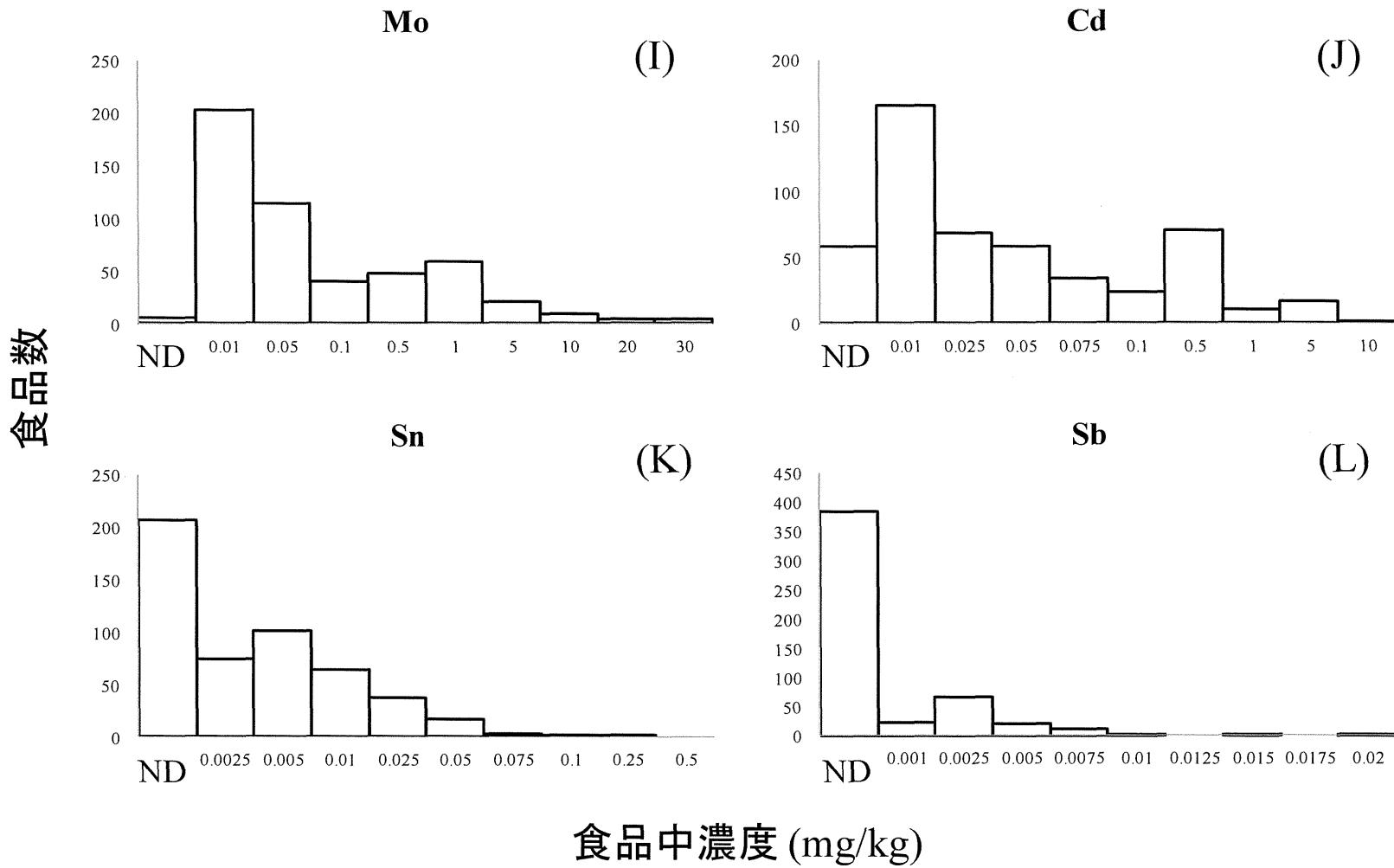


図 1-3 全試料中の各金属濃度のヒストグラム (モリブデン、カドミウム、スズ、アンチモン)